様式22

請求書

令和　　年　　月　　日

（発注者）　　　　　　殿

受注者 住所

氏名

下記のとおり請求します。

￥

ただし の　○○○○

|  |  |
| --- | --- |
| 業 務 委 託 料　（Ａ） | ￥ |
| 前 払 金　（Ｂ） | ￥ |
| 部 分 払 金　（Ｃ） | ￥ |
| 部 分 完 了 払 金 （Ｄ） | ￥ |
| 差引代金額（Ａ－Ｂ－Ｃ－Ｄ） | ￥ |

振込希望金融機関名 銀行（金庫）　　　　　店

預金の種別、口座番号

口座名義

[注] １．ただし書きには作業名を記入すること。

２．○○○○には前払金、追加前払金、部分払金、指定部分完了払代金、引渡部分

完了払代金、完了代金の別を記入すること。

３．該当しない欄は、横棒（／）で抹消すること。

４．振込希望金融機関名は、前払保証証書の預託金融機関名と同一であること。

５．部分払金を請求する場合は、請求内訳書（様式22-1）を添付すること。

６．指定部分完了払代金、引渡部分完了払代金を請求する場合は、請求内訳書（様

式22-2）を添付すること。

様式22-1

請求内訳書

１ 業務委託料(A) ￥

２ 前払金額(B) ￥

３ 出来高金額(C) ￥

４ 請求し得る金額

(D) ￥　　　　　　　　　　　　　 　＝　％

＝　％

５ 前回までの出来形

部分払金受領済額(E) ￥

６ 請求し得る金額(D-E) ￥

７ 今回請求する金額 ￥

[注] (D)の欄末尾のの割合を記入すること。ただし、の率は1％未満は切上げ、今回請求する金額は、1,000円単位にとどめること。

様式22-2

(指定部分払等の場合)

請求内訳書

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 区分  名称 | 総　　額 | 内　　　訳 | |
| 指定部分  又は引渡部分 | その他 |
| 業務委託料　 Ａ |  | （ａ’） | （ａ”） |
| 前払金額　 Ｂ |  | （ｂ’） | （ｂ”） |
| 前回までの出来高  部分払金受領済額　Ｃ |  | （ｃ’） | （ｃ”） |
| 請求し得る金額　 Ｄ |  | （Ｄ） |  |

注１．各計算は次によるものとする。